

アルパインツアーで行く スイス・アルプス・ハイキングの1日

7:00am 大きな荷物は駅で預けます



▲スーツケースは駅で預けて身軽に移動します

列車を利用してスイス国内を移動するときは、回送サービス“チッキ”で大きな荷物を到着駅に送ります。特急便を利用すれば、朝のうちに発送すると当日中に受け取ることができます。また、近年は日本の宅急便のようにホテルからホテルまで回送するサービスも登場するなど、年々進化しています。交通網が発達したスイスならではのサービスです。“チッキ”を利用して、らくらく鉄道の旅を楽しみましょう！

8:00am 昼食を調達しましょう



▲美味しいチーズ屋さんを発見！

昼食がついていない日は、スーパーマーケットなどで事前にご購入いただけます。もちろん、ツアーリーダーと一緒にいただきますのでご安心ください。地元の人に人気のパン屋さんやチーズ屋さんなどに立ち寄ることもあるかもしれません。そこに暮らす人々の生活を垣間見たり、穴場のお店を見つけるのもまた楽しいものです。

10:00am こだわりのハイキングコースにご案内します

スイスのハイキングコースは網の目のように巡らされ、総延長は地球1周分以上になるとも言われています。そんな中から最も良いコースを選ぶのは大変です。アルパインツアーは、歩くルートや時間帯など細部にまでこだわったツアーばかりをご用意していますので、どうぞご期待ください。

コースのこだわり

同じ山を展望するハイキングでも、違うルートを取ることで得られる感動が大きく異なる場合があります。たとえば、マッターホルンを展望するハイキングは、“逆さマッターホルン”を映すリッフェル湖へのハイキングが有名ですが、当社では、マッターホルンの北壁を展望するハイキングにもご案内いたします。迫りくる山の展望と、見慣れた山容とは異なる姿に多くの方が感動されるとっておきのコースです。私たちが自信を持ってご案内するこだわりのコースで、ひと味違ったハイキングをお楽しみください。



▲見慣れた山容とは異なる姿の大迫力のマッターホルン北壁

9:00am 列車に乗って、さあ出発！

アルプスのなかでもスイスは、“鉄道王国”と言われるほど鉄道網が発達しています。ハイキングのアプローチとしても重要な役割を果たしていて、今やスイスの観光は鉄道抜きには語れません。

専用車での移動は、荷物の運搬は楽ですが、山岳道路を除いて車窓風景は列車に劣ることが多く、あまり展望を楽しむ余裕はありません。そのため、アルパインツアーでは、展望が期待できる区間は鉄道を利用することで、よりアルプスの山旅を満喫していただけるよう、企画を工夫しています。



▲いよいよ旅がはじまります！



▲車窓からも美しい風景が広がります

列車の移動は大変そう、とお思いの方もどうぞご安心ください。大きな荷物は“チッキ”で回送しますし、乗り換えはツアーリーダーや現地ガイドが一緒しますので迷う心配もありません。それよりも、車窓から広がる風景や、車内での地元の人との交流がより旅を思い出深いものにすることでしょう。



▲ルートがいっぱい



▲すっかり山容を変えたマッターホルン



▲アレッチ氷河を望むハイキングへ

状況に応じて最も良いコースを選びます



▲ロープウェイでの移動も旅のアクセント

天候や花の開花状況によってコースを変更したり、延長・短縮することもあるかもしれません。そうした場合に現場で柔軟にルート変更ができるよう、ロープウェイやケーブルカーなどの乗り物代はツアー代金には含まず現地で集金させていただきます。常に最も良いコースにご案内するよう心がけています。

12:00pm 絶景を眺めながらのランチは格別です

ハイキングをする上で、昼食のとり方も重要です。なぜなら、コースの途中にあるレストランを予約していると、天候が悪かったり花の開花状況が思わしくない場合でも、そのコースを歩かなければならないからです。アルパインツアーでは、その日の天候や状況に応じて最も良いハイキングコースにご案内できるよう、昼食は事前に手配していません。現地でツアーリーダーがご案内させていただきますのでご安心ください。

青空の下でピクニックランチ

天気が良い時は、ピクニックランチがおすすめです。事前にパンやチーズ、果物などを購入して、ツアーリーダーおすすめの絶景ポイントでピクニックランチを楽しみましょう。時にはお花が咲き誇る草原に腰を下ろして、時には絶景を見渡すベンチに腰かけて・・・青空の下で仲間と一緒に食べるランチは格別です。



▲絶景を前に最高のランチタイム



▲みんなで一緒に食べれば美味しさ倍増！



▲寒い日は特に嬉しいスープ料理



▲シェーンビール小屋のテラスにて

4:00pm 快適な山小屋でのんびり過ごしましょう

ハイキングが終わって山小屋に到着したら、ビールや美味しい手作りケーキなどを注文して、のんびりと団欒のひとときを楽しんでみてはいかがでしょうか。世界各国から集まったハイカーとの交流も、また楽しい時間となることでしょう。

夕日に染まる山々や、満点の星空、雪をいだいて月夜に照らされる山並みは、山小屋に滞在した人だけが堪能できる特別な光景です。刻々と変化する風景をゆっくりと楽しみましょう。翌朝は少し早起きして、朝日もお見逃しなく。



▲山小屋まで間もなく



▲トレッキングが終わってみんなで乾杯！



▲手作りケーキも絶品です



▲朝焼けを眺めながら優雅な朝食

7:00pm 日が長いので、夜の散策も楽しめます

夕食が自由食の場合は、ご希望や体調に合わせてツアーリーダーがお勧めのレストランなどにご案内させていただきます。名物のラクレットやチーズフォンデュなどを召し上がってみてはいかがでしょうか。また、夏のスイスは日が長く、夜の21時くらいまでは明るいので食事後の散策などもお楽しみいただけます。



▲お土産選びも楽しい



▲名物ラクレット

ポイント 少人数でアットホームなツアーです

近年、スイス・アルプスのハイキングコースでも20人から30人程度の大きな団体ツアーと遭遇するようになりました。しかし、当社では、ハイキングや登山の安全運行とより良いツアーを提供するため、基本的に10人から12人、ないし15人程度を1グループとしております。少人数で催行決定し、1グループ最大15名様で、現地に精通したツアーリーダーがハイキングにご案内させていただきます。コースもご紹介します(P12・P14・P16・P18・P20・P22・P36・P40)。お花畑でちょっと昼寝をしてみたり、一押しアイスクリューム屋さんに立ち寄りたり、その場で寄り道が出来るのも少人数ならではの楽しみ方です。和気あいあいと、仲間同士で登山をしているような雰囲気です。スイスの山を歩きましょう。

▲少人数で和気あいあいと！



じゃがいもを細く切って焼いたレシュティは軽食にピッタリ！

スイスの山小屋は清潔でとても快適です



バゲが併設されている小屋も！